

## 令和6年度

### 第1回岡山市総務・市民政策審議会における主要な意見

1 日 時 令和6年10月30日（水）午後1時30分から午後2時30分まで

2 場 所 岡山市役所 議会棟2階 総務委員会室

3 出席者 委員 9名

4 傍聴者 報道 0名 傍聴者 2名

5 議 題 人権教育及び人権啓発に関する基本計画の改訂について

6 第1回岡山市総務・市民政策審議会での主な意見

- ・子どもに関する項目について、子どもが意見表明を担保する方法を施策に盛り込んでほしい。
- ・家庭、学校、地域社会といった項目に、親、男性といった項目を追加してはどうか。また、加害者になりやすい人や大人の人権教育について、機会を提供できるような方針を立ててほしい。
- ・人権教育の推進とあるが、教員が安心して教育ができる環境づくりにつながるような書き方ができればよいと思う。
- ・日常の様々な場面を通じて人権について学べる機会を提供できるという方針を立ててほしい。
- ・今回の意識調査を使いながら、将来はさらに発展化していくことを検討してほしい。
- ・新しい5年間の岡山市らしい施策がみえるような整理をしてはどうか。
- ・人権問題周知、啓発し、教育し、解決も手伝うとあるが、インターネットでの困りごとがあったときに岡山市に相談しようとするところに結びつかないため、相談窓口の周知が課題だと思う。
- ・わかりやすい概要版があればよいと思う。小中学校へ配布するのであれば、授業等で取り上げたうえで配布してほしい。
- ・障害のある人とない人の交流事業という書き方に違和感があるため、障害の有無にかかわらずといった表現に変えるほうがよいと思う。